

様 次回発送は、月 日頃です。



竹鶴かわら版

4月号 (23号)



染井吉野神代曙
(じんだいあけぼの)

今年は暖冬なので、桜前線も例年よりも早く北上してきますよ。そして“花見”といえば桜。いろいろ種類があるが「染井吉野(そめいよしの)」がもっとも有名ですね。花は、うすピンク色で桜花爛漫(おうからんまん)の中、今年もお花見行きましょう！るんるん♪

☆桜の豆知識…桜の靈である「木之花咲耶姫(このはなさくやひめ)」が最初の桜のタネを富士山からまいたといわれ、「さくやひめ」の名前から「さくら」になったらしい。また、「木之花」は「此花」と書かれることもあるそうです。

此花咲耶姫 → “この花(桜)のように美しい姫”。この名前は「古事記」に出てきます。

んまん効酸つ らいに見のるい旬分ド ん菜がも
かし作果菌に日のう入極でたうのをがまのの、の白
？た用がが漬本知のりめすめだも出多た5ビ野で菜
.やあた物の恵はまる。にけのしく、倍夕菜す。
旬免るくが食な節す目そ必でをて合春のミは。大
の疫のさあ文の約しをし要な食くま野ビン糖霜根
春性はんり化で術旬持てなくべれれ菜夕は質が。
野のご合まのすでのて、こ、るるてはミ糖を降りぎ
菜増存ます中。も時ばもと人とのい、ン質増りるなどは冬
を強じれ。に漬効とて漬は物果思い物、
にがいまの健
します中康
てるす。にに
たこが乳は良
べと、酸植い
てが最菌物も
みわ近が性の
まか調整のの
せりガ腸乳一
がと手をなきとに成イ

一句のものは何故よいのか？



“藏王山麓「竹鶴物語卵」三昧” (佐々木シェフ・地域食材研究家)



パート①ポーチドエッグ

【材料】1人分

竹鶴物語卵	…	1個
酢	…	100cc
お湯	…	1リットル

◇作り方

- (1) 浅型の鍋に80℃位にお湯を温め酢を入れる。
- (2) 茶碗などに割った卵をやさしくお湯におとす。
- (3) 箸などで茶巾状に卵を包むように火をいれてゆく。
- (4) 卵白が固まったら、別に用意した水の入ったボウルに移す。
- (5) まわりを洗いペーパータオルで水分をきって出来上がり。